

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
05	00	子育て家庭ショートステイ事業	福祉生活部	児童福祉課	榑原 修	
基本事項	基本政策	01	ともに支えあい、笑顔輝くあたたかなまち(健康・子育て・福祉)	会計	01	一般会計
	政策	04	健やかな子育てを支える環境づくり	款	03	民生費
	施策	01	子どもを安心して生み育てることができる環境の整備	項目	02	児童福祉費
				目	02	児童措置費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	平成8年度	完了予定年度	未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時

事業の対象(誰に対して・何に対して) 市内に居住する者で、児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童又は緊急一時的に保護を必要とする児童等	事業の目的(どういう状態にしたいのか) 一定期間、養育・保護することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図り、養育できる環境を取り戻させる。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
実施施設として「明石乳児院」、「立正学園」等契約した施設を指定し、養育・保護を委託する。児童の養育・保護を必要とする者からの利用申請書の提出を受け、審査及び実施施設の入入れ可否の確認を行い実施の決定を行う。保護者は、児童の養育・保護の委託に要する経費の一部を負担する(減免あり)。	
事業の概要 補助・単独: <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 子育て家庭ショートステイ事業実施要綱(平成7年4月)、次世代育成支援対策推進法(平成15年9月)、次世代育成支援対策交付金交付要綱 <input type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合) 根拠条例等 西脇市子育て家庭ショートステイ事業実施規程 正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:) 法令名・根拠条文:	
実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約(契約先: 明石乳児院、立正学園、三光塾)	

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課意見			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	77	77	77	77	77
	特定財源		7	7	7	7	7
	一般財源		70	70	70	70	70
	事業費(決算額) (A)		75	0	0	0	0
	特定財源		41	0	0	0	0
	一般財源		34	0	0	0	0
一般職員所要人員 (B)	人	0.01	0.00	0.00	0.00		
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	79	0	0	0		
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	154	0	0	0		
受益者負担額 (E)	千円	0	0	0	0		
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

【1次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	申請件数	目標値 実績値	2件	0件	0件
	説明	ショートステイ利用申請件数	単価	77,000円		
			達成度			
(目標)	名称		目標値			
			実績値			
	説明		単価			
		達成度				
成果指標	名称	利用者数	目標値	1人(2回)	0人	0人
	説明	ショートステイ利用者数	単価	154,000円		
			達成度			
(目標)	名称	利用日数	目標値	7日	0日	0日
	説明	利用延べ日数	単価	22,000円		
			達成度			
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	2
総合評価	評価結果	判断理由	平成19年度から平成21年度までは実績がないが、実績のない年度においても、子どもの虐待等で、利用するかしないかのぎりぎりの選択の中で、利用しなかった。平成22年度においては、施設を退所して自宅に帰った子どもがあり、親と生活する中で、いろいろなトラブルが実際に起こっている。夏休みや冬休み等長期子どもと一緒にいる期間に、特にトラブルが起きやすく、ショートステイを利用しながら、母親の負担を軽減するためにも必要不可欠である。この制度は、虐待から子どもを守るために、母親の負担を軽減する大切な手段の一つである。			
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		改善策			

【2次評価】

評価実施:平成22年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	2	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	2
総合評価	評価結果	判断理由	平成19年度から3年間、当事業の利用はない。しかし、当市において児童虐待等によるトラブルが発生している中、担当課の対応により辛いショートステイ利用まで至っていないのが現状である。当事業は、子供を虐待等から守ること、また、保護者の子育て負担の軽減を図るため必要不可欠な手段であると考え、西脇市として突発的な事案発生時に迅速に対応できる体制を確保しておくことは、子供を安心して産み育てる環境の整備になることから当事業は継続実施が妥当であると判断する。			
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		改善策			

【3次評価】

総合評価	評価結果	判断理由				
	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		改善策			